

令和5年 第12回

宮崎市教育委員会（定例会）

会 議 録

公 開 部 分

令和5年 第12回宮崎市教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和5年12月20日（水） 13:40～15:00

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 【教育長・教育委員】

西田教育長、松尾代表教育委員、片山教育委員、小林教育委員、高峰教育委員

【事務局】

迫田教育局長

（企画総務課）河野課長、砂田補佐、堀補佐、吉田補佐

田中主幹、中村主事

（学校教育課）重盛課長

（学校施設課）関谷補佐

（教育情報研修センター）堀之内所長、栗原次長

（生涯学習課）長田課長

（保健給食課）弓削課長

（文化財課）町田課長、稲岡主幹

4 議 案

| 番 号 | 件 名 | 説 明 者 |
|--------|---|--------------|
| 議案第48号 | 宮崎市教育委員会の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書について | 企画総務課長 |
| 議案第49号 | 宮崎市教育情報研修センター条例施行規則の一部改正について | 教育情報研修センター所長 |

5 報 告

| 番 号 | 件 名 | 説 明 者 |
|--------|----------------------------------|--------|
| 報告第26号 | 令和5年第6回宮崎市議会定例会（12月）の報告について | 教育局長 |
| 報告第27号 | 宮崎市立ひなた中学校入学予定者の報告について | 企画総務課長 |
| 報告第28号 | 第3回生目台東小学校・生目台西小学校統合準備委員会の報告について | 企画総務課長 |

| | |
|----------|---|
| 西田教育長 | <p>それでは定刻になりましたので、ただ今から、第12回教育委員会定例会を開会します。本日の傍聴者は、1名です。</p> <p>会次第「2 会議録署名人の指名」です。本日の会議録の署名人は、私西田と、片山教育委員を指名させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> |
| 教育委員 | 異議なし。 |
| 西田教育長 | <p>それでは、会次第「3 行事報告等」に入ります。資料の2ページをお開きください。</p> <p>「(1) 教育長報告」ですが、こちらに記載のとおりとなっています。</p> <p>続いて、「(2) 委員報告」についても、こちらに記載のとおりです。</p> <p>まず、12月12日に行われた「市町村教育委員と県教育委員との意見交換会」について、参加された松尾代表教育委員、片山教育委員、小林教育委員から感想をお伺いしたいと思います。</p> |
| 松尾代表教育委員 | <p>会の流れは、皆さん同様です。グループ内に宮崎県の教育委員と他市町村の教育委員がおり、各自治体の教育課題や対応についての協議を行い、最後に発表をしました。</p> <p>共通点としては、どのグループでも不登校支援についての話がありました。加えて、私のグループではICT教育についての話もあり、ICT教育を推進していく上での課題について話しました。</p> <p>将来を担う子ども達に対して、行政がどのように支援をし、施策を打っていくべきか、意見交換をした内容を今後に活かしたいです。</p> |
| 片山教育委員 | <p>全グループで不登校支援がテーマとして取り上げられており、関心の高さを目の当たりにしました。</p> <p>最後の発表で「当事者の声が上がってこない」という話がありました。学校の内外と繋がっていない子ども達についての数字は出てきていますが、当事者の声が上がってこない現状があります。当事者の声をどのように繋げていくのか課題だと感じました。</p> <p>そのような点について、皆さんとこれからも話し合っていきたいです。</p> |
| 小林教育委員 | <p>私たちのグループも不登校に関しての議論がありました。議論の過程では、黄色とピンクの付箋で課題や具体的な方策などを書く方法を用いました。</p> <p>最後にグループの発表をする場面があり、私は代表で発表をしました。私のグループでは、4つの課題が示されました。1点目は、SNSの問題です。非常に根深いものがあり、どのように対処をしていくか議論をしました。2点目は、授業改善です。子ども達が「学校に来るのが楽しい。」と思ってもらえるよう、学校の授業を魅力的にするためには、どうしたらよいかについて話し合いました。3点目は、家庭教育です。学校と家庭がどのように連携していくべきかについて考えました。4点目は、学校の存在</p> |

| | |
|--------|--|
| | <p>意義です。</p> <p>宮崎市の様々な事例を紹介したところ、他の参加者から非常に高い関心がありました。例えば、今年から全校で開始された「コミュニティ・スクール」等の具体的な実践の一つ一つが、各自治体の参考になるとのことです。ICTの活用についても同様でした。施策を考え、事業化するにはどうしたらよいかについて検討をしていました。</p> <p>宮崎県の教育委員と話をする機会は、今まで多くありませんでした。私のグループには、島原代表教育委員がいました。夜の懇親会でお話をさせていただいた時に、相当ご経験がある中で、言葉を非常に吟味されて、発言する姿を見ました。私自身も教育委員として、様々な公の場で話することがあります。意見交換会以外でも、様々な学びを得た会でした。</p> |
| 西田教育長 | <p>ありがとうございました。</p> <p>続いて、12月15日に開催された「令和5年度地域・家庭・学校と教育委員会との意見交換会」について、教育委員の皆様から感想をお伺いしたいと思います。</p> |
| 高峰教育委員 | <p>私は、秋から教育委員に就任し、教育に関しては、皆様よりも知識や経験が少ないため、自分の学生時代の話を含めて、意見交換を行いました。</p> <p>私の小さい頃は、不登校ではありませんでしたが、学校を休みがちな子どもでした。学校を休んでいた時には、家で本を読んでいました。私の家族は教育者でしたが、「学校に行きなさい。」と言われたことはありません。そのおかげで、私は自己肯定感が下がることなく、過ごすことができました。私は、学校に行かなかった時間が自分を作ったのではないかと考えています。学校に行くことがベストであると思いますが、行かない選択をした子ども達にとって、行かない時間をどのように豊かにしていくのかという点が重要であると考えています。</p> <p>現在、私は起業家のサポートやコンサルタントをしています。意見交換会では、「大学に行かなくても、自分の力で生きていくことができる。」という視点もキャリア教育では大事だと考えていることについて話をしました。非常に学びのある会でした。</p> |
| 小林教育委員 | <p>私は、宮崎市PTA協議会 松本会長と持原副会長が「学校は楽しく生活していく場である。」ということを共通して話されていたことが心に残っています。教育振興基本計画の中には「ウェルビーイング」が示されており、二人の話を聞いた際に一致しました。「どのようにしたら、ウェルビーイングが醸成できるのか。」と考えたとき、生徒会や児童会を含め、子ども達が主体となる学校づくりや授業改善等、具体的に活動できる場所に落とし込むことが1つの方策であると感じました。</p> <p>また、宮崎市青少年育成連合会 矢方会長が話をされたキャリア教育の視点について、非常に共感しました。不登校の子ども達の進路をどのように保障していくかという視点の話でした。ICTを使った懸念点についても</p> |

| | |
|----------|--|
| | <p>聞きました。COCOLOプランが出て、いかにICTを活用して子ども達に学習権を保障するかという話が出ていますが、方法だけに目がいかないようにしたいと思いました。目的は、子ども達の学習を保障し、一層学力やコミュニケーション能力をつけることです。矢方会長が話されたのは、「ICTの活用そのものが目的になるのではなく、どんな子ども達を育てたいのかというところに踏み込んでいくことが大事である。」ということではないかと考えました。</p> <p>加えて、宮崎市民生委員児童委員協議会 財津主任児童委員が話をされた内容には福祉の要素がありました。ネグレクトやヤングケアラー等の事例や経験を聞く中で、人員不足が課題であるということに非常に感じました。今、組織的に人員の配置も検討していただいています。改めて人の存在を注視していくことが具体的な方策なのではないかと考えました。</p> |
| 片山教育委員 | <p>皆さんの意見を聞き、最終的には「繋がること」が非常に大事であると感じました。学校の先生、保護者、地域の方など、それぞれの立場としての視点があると思います。繋がって話すことによって、それぞれの考えや思いについて、初めて分かることがありました。今以上に、地域や学校で行っていること等を話し合う場が繋がっていくとよいと感じました。繋がることで、分かることやできることが増えていき、子ども達の未来に繋がっていくのではないかと感じました。</p> |
| 松尾代表教育委員 | <p>私は、別の視点で話します。今回のテーマは「不登校支援について考える」であり、約2時間の会でした。非常にテーマが大きいので、どこへ焦点を絞っていくのか、最終的なゴールが難しいと感じました。</p> <p>どのような内容を話をしたらよいか悩みましたが、意見や思いを共有する場であり、意見を聞くことが一番大切なのではないかと考えました。</p> |
| 西田教育長 | <p>様々な感想が出ましたが、事務局から意見はありませんか。</p> |
| 河野企画総務課長 | <p>松尾代表教育委員の意見については、しっかりと受けとめたいと思います。現場で様々な活動をされている方の声を直接聞くことが重要であると考えています。今後のよりよい意見交換会の在り方を検討していきます。</p> |
| 西田教育長 | <p>今、教育施策や事業について、事務局が主体となっていますが、このような会議等を活かして、教育委員の皆さんの意見を出しながら進めていく形も考えられます。皆さんで話し合いながら行っていきたいです。</p> <p>それでは次に、資料の2ページにお戻りください。「(3) 教育局長報告」です。「令和5年第6回宮崎市議会定例会(12月)」については、後ほど、議事の報告の中で報告をお願いします。</p> <p>続いて、「(4) 各課行事報告等」ですが、こちらに記載のとおりです。「① 学校教育課」の行事から、「令和5年度第3回宮崎市いじめ防止対策委員会」について、事務局から説明をお願いします。</p> |
| 重盛学校教育課長 | <p>いじめ防止対策委員会が12月18日に開催されました。いじめ防止対策委員会では、様々な意見が出ました。現在報告書の取りまとめを行って</p> |

| | |
|----------|--|
| | <p>います。詳細については、次回の教育委員会で報告します。</p> |
| 西田教育長 | <p>ありがとうございます。</p> <p>これまでの報告に対する質問や各行事に参加された教育委員の方で気づきになった点やこれからの課題、また感想等ありましたら、お願いします。</p> |
| 教育委員 | なし。 |
| 西田教育長 | <p>それでは、「4 議事」に入ります。資料の4ページをご覧ください。本日、議案が2件です。</p> <p>まず、議案第48号「宮崎市教育委員会の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書について」、事務局から説明をお願いします。</p> |
| 河野企画総務課長 | <p>資料の5ページをご覧ください。</p> <p>資料の中に、地方教育行政の組織及び運営に関する法律があります。この第26条に基づきこの点検及び評価を行います。内容の説明については、別冊資料をご覧ください。</p> <p>今年度は点検及び評価の会議を書面で行いました。教育長、教育委員、宮崎公立大学 野崎教授、宮崎市PTA協議会 松本会長に参加をお願いしました。なお、高峰教育委員については、就任前でしたので、前島山教育委員に点検及び評価を行っていただきました。</p> <p>4ページをご覧ください。この点検及び評価は、3つの項目に分けて取り組んでいます。1点目は、「教育委員会の活動に関すること」です。宮崎市教育委員会第5次活性化プランに基づく活動を整理しました。</p> <p>2点目は、「教育委員会が管理・執行する事務に関すること」です。定例教育委員会で審議いただいた議案等の内容について整理しました。</p> <p>3点目は、「教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務等に関すること」です。教育長の指示のもと、事務局が事務事業を行っている内容について整理しました。整理の仕方としては、「第二次宮崎市教育ビジョン」に定めている主な施策について、点検及び評価を行ったものです。18ページからは、主な施策ごとに点検及び評価を行いました。加えて、47ページに記載されている本年度重点的に取り組む施策についても、個別に点検及び評価を行っていただきました。書面でいただいた意見等は、資料に反映しています。</p> <p>最後になりますが、67ページをご覧ください。全体的な総合評価を記載しています。</p> <p>「(1) 全体を通しての会議での意見」では、3点掲げています。3点目に「教育委員会の取組に対する明確な説明責任を果たす点において、報告書における本質的な整理は極めて重要な作業とされます。」との意見をいただいたことを掲載しています。</p> <p>「(2) 新型コロナウイルス感染症拡大による影響」についても触れてい</p> |

| | |
|-----------------|--|
| | <p>ます。昨年度も新型コロナウイルス感染症の影響で様々な制限を受けていましたが、教育委員の皆様にご相談をしながら、事務局として、可能な限り教育活動を展開をしてきたことを記載しています。</p> <p>「(3)まとめ」では、新たな取組として、「宮崎市公立夜間中学設置基本計画」を策定したことや宮崎市医療的ケア児支援運営協議会を設置し、事業に取り組んできたこと、子ども電子図書館の取組を進めてきたこと等を挙げています。最後に、教育長、教育委員、事務局が一丸となって、子ども達のよりよい教育の為に、教育行政の課題の解決に取り組んでいくとまとめました。本日承認をいただきましたら、今後議会への送付と宮崎市のホームページ上で公表をしたいと考えています。</p> |
| 西田教育長 | ただいま説明のありました、議案第48号について、質問はありませんか。 |
| 教育委員 | なし。 |
| 西田教育長 | 質問がないようでしたら、議案第48号「宮崎市教育委員会の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書について」、ご承認いただけますでしょうか。 |
| 教育委員 | 異議なし。 |
| 西田教育長 | <p>ご承認ありがとうございます。</p> <p>続いて、資料の6ページをご覧ください。議案第49号「宮崎市教育情報研修センター条例施行規則の一部改正について」、事務局から説明をお願いします。</p> |
| 堀之内教育情報研修センター所長 | <p>資料の6ページをご覧ください。</p> <p>提案理由としては、8月の定例教育委員会で承認をいただいた「宮崎市教育情報研修センター条例の一部改正について」に伴い、規則を改正する必要があるためです。</p> <p>資料7ページ、議案第49号別紙をご覧ください。新旧対照表です。本規則の第5条第1項にて、市民が利用できるセンター内の利用施設を定めていますが、宮崎市教育情報研修センター条例の一部改正により、同条例の第6条に制定されたため、削除をします。</p> <p>また、同じく第5条第2項にて、宮崎市コミュニティセンター条例施行規則の第2条から第4条まで及び第6条の規定を準用していますが、改正後は準用を取りやめ本規則の第5条から第8条に規定し直すものです。</p> <p>改正後の規則をご覧ください。本規則の第5条では使用許可の申請、第6条では許可書の交付等、第7条では使用許可の取消願、第8条では使用後の点検について、規定し直すものです。なお、改正規則の施行期日は令和6年4月1日です。</p> |
| 西田教育長 | ただいま説明のありました、議案第49号について、質問はありませんか。 |
| 教育委員 | なし。 |

| | |
|--------|--|
| 西田教育長 | 質問がないようでしたら、議案第49号「宮崎市教育情報研修センター条例施行規則の一部改正について」、ご承認いただけますでしょうか。 |
| 教育委員 | 異議なし。 |
| 西田教育長 | <p>ご承認ありがとうございます。以上で、議案は全て承認されました。</p> <p>続いて、10ページをご覧ください。本日は、報告が3件です。</p> <p>まず、報告第26号「令和5年第6回宮崎市議会定例会（12月）の報告について」、事務局から説明をお願いします。</p> |
| 迫田教育局長 | <p>資料の12ページ、報告26号別紙1をご覧ください。</p> <p>12月市議会定例会については、11月27日から12月13日の日程で開催されました。まず、一般質問についてですが、教育委員会に対し、11名の議員から70の質問がありました。</p> <p>いただいた質問については、別紙2のとおりです。主に「学校給食の公会計化について」、「不登校児童生徒への支援について」、「学校及び図書利用について」等の質問がありました。</p> <p>次に、議案の状況について説明します。今回、教育委員会の関連議案として、議案第168号「令和5年度宮崎市一般会計補正予算（第6号）案」、議案第195号「宮崎市きよたけ児童文化センターの指定管理者の指定について」、議案第196号「宮崎市交流センター条例等の一部改正について」の計3件の議案がありました。それぞれの議案については、前回の定例会で説明をしているため、ここでは簡単に説明をします。</p> <p>「議案第168号 令和5年度宮崎市一般会計補正予算（第6号）案」のうち、教育委員会関連として、7つの事業で補正予算の要求をしました。学校施設課の「小・中学校トイレ洋式化推進事業」です。各学校の和式便所を洋式便所に更新するものです。また、学校施設課の「小学校教室不足解消事業」は、児童数の増加により、新たに必要となる普通教室や特別支援教室を確保するための整備を行うものです。次に、教育情報研修センターの「公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金返還金」です。こちらは、補助対象に該当しない後年度期間分のライセンス費用が補助対象経費に含まれていたため、補助金返還に要する額を計上したものです。</p> <p>続いて、保健給食課の「学校給食施設設備維持管理事業」です。学校給食センターの老朽化に伴う設備改修工事や学校給食室の厨房機器の更新を行うものです。続いて、債務負担行為です。生涯学習課の「きよたけ児童文化センター指定管理料」の債務負担行為を追加補正するものです。最後に、保健給食課の「学校給食食材加工等業務委託事業」です。新たに小学校2校を民間委託し、生目台東小学校との統合を見据え、生目台西小学校の給食調理所を直営に移行するため、債務負担行為を増額変更するものです。</p> <p>次に、議案第195号「宮崎市きよたけ児童文化センターの指定管理者の指定について」は、「特定非営利活動法人みやざき子ども文化センター」を指定管理者に指定したものです。</p> |

| | |
|----------|---|
| | <p>次に、議案第196号「宮崎市交流センター条例等の一部改正について」は、宮崎市中央公民館を除く公民館、宮崎市東大宮地区コミュニティセンターと久峰中校区活動センターの合計15施設を「公民館」としての位置づけを廃止し、新たに「交流センター」として位置づけるため、一部改正を含め、複数の条例改正を行うものです。教育委員会に関連する内容として、公民館条例を一部改正しています。これらの3つの議案については、いずれも原案のとおり可決されています。</p> <p>続いて、教育委員会関連の提出報告については、「専決処分の報告について」の報告を1件行いました。本市の軽自動車と相手方の普通自動車が接触し、双方の車両破損が生じたことに係る和解及び損害賠償の額を定める専決処分についての報告です。</p> <p>議案の可決にあたり、文教民生委員会委員長報告の中で意見・要望について報告します。議案第168号「学校給食施設設備維持管理事業」について意見がありました。今回、他部署の事業と合わせての意見となっていますので、資料は一部省略しています。委員長報告では、「学校給食施設設備維持管理事業に係る中央学校給食センター除害施設については、老朽化に伴う配管の腐食に関して同施設の改修工事を実施することとありますが、今回の工事に至るまで腐食防止に関するメンテナンス等は実施していなかったようであります。当局においては、施設設備長寿命化の観点から定期的な点検や予防保全の対応強化を図り、大掛かりな改修事業費の削減に努められたい。」との報告がありました。</p> |
| 西田教育長 | ただいま説明のありました、報告第26号について、質問はありませんか。 |
| 教育委員 | なし。 |
| 西田教育長 | 他にないようでしたら、次に、報告第27号「宮崎市立ひなた中学校入学予定者の報告について」は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により、非公開としたいと思いますが、いかがでしょうか。 |
| 教育委員 | 異議なし。 |
| 西田教育長 | それでは、これより非公開とします。傍聴者の方は一旦退席をお願いします。 |
| 西田教育長 | <p>それでは、ここで非公開を解除します。傍聴の方は入られるようお願いいたします。</p> <p>続いて、資料の15ページをご覧ください。報告第28号「第3回生目台東小学校・生目台西小学校統合準備委員会の報告について」、事務局から説明をお願いします。</p> |
| 河野企画総務課長 | <p>12月13日に第3回統合準備委員会が開催されました。「児童間交流事業」と「生目台西小学校閉校記念事業(案)」について報告がありました。</p> <p>まず「児童間交流事業について」です。11月9日と10日に行われ、生目台東小学校の校長から報告がありました。当日は、生目台西小学校の</p> |

| | |
|----------|---|
| | <p>児童が登校後、生目台東小学校に移動し、交流事業を行いました。自己紹介や簡単なゲーム等で緊張をほぐした後、各学年で一緒に授業を受けました。</p> <p>最初は、互いに緊張も見受けられましたが、時間が経つと打ち解け、よい交流事業ができたとのことです。この交流事業は、令和7年4月の統合に向けて、生目台西小学校の子ども達が安心して生目台東小学校に通うことができるよう実施されました。初めての交流事業でしたが、参加した児童からは「楽しかった。」「嬉しかった。」という声が多く聞かれました。一方で、馴染むのに時間がかかる子ども達もいます。交流事業を続けていく中で、こうした子ども達の声もしっかり受け止め、今後活かしたいと思えます。なお、資料には交流事業の写真と参加した児童の感想の一部を掲載しています。</p> <p>次に「生目台西小学校閉校記念事業（案）について」です。生目台西小学校PTA会長から説明がありました。「閉校記念事業」については、生目台西小学校PTAを中心とした実行委員会を立ち上げて、事業の実施を計画しています。事業内容としては、「閉校記念式典の開催」「閉校記念誌の作成」「メモリアルコーナーの設置」を検討しているとのことです。実行委員会は、生目台西小学校PTAを中心に、生目台西小学校、生目台地区自治会連合会、生目台地域まちづくり推進委員会の方で構成を考えているとのことです。「メモリアルコーナー」については、生目台東小学校に生目台西小学校の校歌や歴代の校長の写真パネル、校旗を展示するコーナー等を作れたらよいのではないかと紹介がありました。具体的な設置場所や内容については、今後実行委員会で協議していくこととなります。統合準備委員会に参加した委員からは、「生目台東小学校、生目台西小学校小学校の歩みや生目台地区の歴史が分かるような展示も併せて検討してほしい。」という意見がでました。</p> <p>この「統合準備委員会だより」は、地域や保護者に向けて、1月9日に発行する予定です。また、学校の統合については、「宮崎市立学校条例」の改正について、議会の議決が必要です。事務局としては、生目台西小学校の閉校に伴い、「宮崎市立学校条例の一部を改正する条例」の原案を2月の教育委員会定例会で審議をし、3月の市議会に提案をする予定です。</p> |
| 西田教育長 | ただいま説明のありました、報告第28号について、質問はありませんか。 |
| 小林教育委員 | 前向きな意見がある一方で、否定的な意見は出ていますか。 |
| 河野企画総務課長 | 統合に関して、十分納得していない保護者もいます。事務局として、納得していない立場の方と意見交換をする場にも参加していますが、市としては、PTAや地域協議会、自治会連合会等の地域を代表する方の要望を受けて動いていますので、理解をしていただけるよう、やり取りをしているところです。反対意見が全く無いという状況ではありません。 |

| | |
|-----------------|--|
| 小林教育委員 | 丁寧に対応していることが確認できました。 ありがとうございます。 |
| 西田教育長 | 学校でも交流活動を一層行いますので、子ども達が不安にならないようお願いをしています。 |
| 松尾代表教育委員 | 学校区もあり、これまでは生目台東小学校、生目台西小学校で遊ぶ際に、様々なトラブルもあったことを考えると、この統合に向けて、先生や地域、子ども達が前向きに生目台東小学校へ行くことができるよう、今後も準備を進めてほしいと思います。 また、すべての子ども達が安心して、楽しい学校生活を送ることができるように一つ一つ交流を深めていくのがよいと思います。 |
| 西田教育長 | その他、意見等はありませんか。 |
| 教育委員 | なし。 |
| 西田教育長 | 質問がないようでしたら、続いて、会次第「5 その他」に移ります。 資料の18ページをご覧ください。まず、「宮崎市教職員教育論文表彰式及び宮崎市教職員研究論文・研究員発表会について」、事務局から説明をお願いします。 |
| 堀之内教育情報研修センター所長 | 「令和5年度 宮崎市教職員研究論文表彰式及び宮崎市教職員研究論文・研究員研究発表会」を2月20日に宮崎市教育情報研修センターの大研修室で行います。 本年度は、小学校77編、中学校21編の計98編、教育研究論文の応募がありました。宮崎大学教育学部及び大学院教育学研究科の12名の先生に審査していただき、小中学校別に一席、二席、三席、佳作を選定する予定です。当日は、小・中学校から1名ずつの優秀論文の発表も行います。 また、本年度は、「ICT活用研究班」と「外国語教育研究班」の2班を設置し、研究を行いました。1年間の研究の成果の発表も重ねて行います。時間の許す限り、ご参加いただきたいと思います。なお、研究の成果等を広げるため、表彰式や発表の様子を視聴できるZOOMアドレスを各学校に配信する予定です。 |
| 西田教育長 | ただいまの説明について、質問はありませんか。 |
| 教育委員 | なし。 |
| 西田教育長 | 質問がないようでしたら、続いて、「蓮ヶ池横穴群とわたしたちの5年間の軌跡について」、事務局から説明をお願いします。 |
| 町田文化財課長 | 資料の20ページをご覧ください。 1月27日、28日の2日間、イオンモール宮崎でイベントを開催します。今回は「蓮ヶ池横穴群とわたしたちの5年間の軌跡」です。平成30年に蓮ヶ池横穴群が日本遺産に認定されて以来、隣接する住吉南小学校が、横穴群を周知するための様々な活動を行っています。去年は学校、保護者、地域と連携し「横穴群のこれからを考える」をテーマに小学校の体育館でシンポジウムを開催しました。 |

| | |
|-----------------|---|
| | <p>今回はこれまでの5年間の歩みをパネル等で紹介するとともに、普段中々見ることのできない横穴の内部をVR動画でご覧いただくコーナーもあります。ぜひ、お越してください。</p> |
| 西田教育長 | <p>ただいまの説明について、質問はありませんか。</p> |
| 教育委員 | <p>なし。</p> |
| 西田教育長 | <p>その他、教育委員の皆さまから、情報提供等がありましたら、お願いします。</p> |
| 小林教育委員 | <p>教育委員としての仕事ではありませんが、2つ報告をします。</p> <p>1点目は、宮崎日日新聞主催の「第6回みやざきジュニアプログラミングアワード」についてです。審査員をしましたが、江平小学校の児童が最優秀賞を取り、年明けの全国大会出場が決まりました。新聞等でも報道がありますが、話すことが苦手な方に対するアプリを開発しました。非常に精度が高いです。審査委員の質問に対する対応も審査基準になっていますが、生成AIに質問に対する回答を読み込ませ、タブレットが回答することまで想定したものを開発していました。新聞等で改めて報道されると思いますので、注目をしていただければと思います。そのような人材が公立小学校から出てきている点も高い関心があります。</p> <p>2点目は、「新しい研修制度のあり方検討委員会」についてです。私は委員長をさせていただきましたが、来年を見据えた新しい研修等をどのように構築するかという点を事務局が中心となり、緻密な計画を立て、実践しています。小・中学校の校長会の代表や宮崎市PTA協議会の松本会長も委員の1人でした。</p> <p>具体的には、先生方のニーズにどのように応えていくか、1つのパッケージのように構築していく点です。これまでは、実施要綱を出して、希望する方を受け付ける形でした。宮崎市においては、教員の資質向上に向けて、先生方の足りない部分をどのように補っていくかについて考えながら、組織展開をするために検討をしています。データに基づいた展開をされているので、次年度が非常に楽しみです。</p> |
| 堀之内教育情報研修センター所長 | <p>1点目の江平小学校の児童については、昨年度の宮崎市で開催されたプログラミング大会でも優勝をし、その後全国大会でも2位を受賞しています。市長表彰も受け、非常に優秀な方です。仲間の方も含め、非常に優秀な子ども達がいると感じています。</p> <p>研修のあり方については、来年度の研修を変えていこうと考えています。</p> |
| 西田教育長 | <p>プログラミングについては、子ども達のレベルが高くなっています。近いうちに、世界大会に出る子ども達がいるのではないかと活躍を期待しています。</p> <p>研修制度についても、令和の日本型学校教育の構築を目指し、研修の在り方も変わる必要があると感じています。教育情報研修センターを中心に検討をしている状況です。</p> |

| | |
|----------|---|
| | その他、情報提供等がございますでしょうか。 |
| 教育委員 | なし。 |
| 西田教育長 | ないようでしたら、次に、会次第「6 次回教育委員会について」、事務局から説明をお願いします。 |
| 河野企画総務課長 | 資料の18ページをお願いします。次回定例会は、令和6年1月24日、13時40分から予定しています。会場は、宮崎市教育情報研修センターです。毎年度1回、移動定例教育委員会という取組をしており、場所を変えて開催をしています。 また、定例会後は、宮崎県庁本館と議会棟の間に設置されている「川越進 胸像」の視察等を予定しています。よろしくお願いします。 |
| 西田教育長 | ただいま説明のありました日時で、委員会を開催しますので、よろしくお願いします。 |
| 教育委員 | 異議なし。 |
| 西田教育長 | 続いて、会次第「7 行事予定」について、事務局から説明をお願いします。 |
| 河野企画総務課長 | 令和5年12月20日から令和6年2月14日までの予定を紹介します。 12月21日は、「令和5年度市町村新任教育委員研修会」が宮崎県庁で開催されます。高峰教育委員の出席をお願いします。 12月22日は、「宮崎市総合教育会議」が本庁の特別会議室で開催されます。教育委員の皆様のご出席をお願いします。 行事ではありませんが、12月25日から小学校、中学校が冬季休業に入ります。今週の金曜日が最終登校日となり、1月5日までが冬季休業です。 1月12日は、「令和5年度中核市教育長会 第2会総会・研修大会」です。教育長が東京へ出張です。 1月20日は、「令和5年度日本教育会宮崎県支部第27回教育講演会」があります。教育長と松尾代表教育委員の出席をお願いします。 1月24日は、次回の定例教育委員会の予定です。 1月26日は、「第59回宮崎県公立小中学校事務研究大会」です。新富町で開催されます。松尾代表教育委員の出席予定です。 1月の29日または1月30日に、「令和5年度 中学生と教育委員会との意見交換会」を予定しています。現在、日程の調整中です。 2月1日から2月2日にかけて、「令和5年度九州都市教育長協議会第2回理事会」があります。教育長が大分へ出張です。 2月5日は、「第81回 国民スポーツ大会・第26回 全国障害者スポーツ大会」の宮崎県準備委員会、第13回常任理事会があります。教育長と松尾代表教育委員の出席です。 2月14日は、2月の定例教育委員会の予定です。 |

| | |
|-------|-------------------------------|
| 西田教育長 | ただいまの説明について、質問はありませんか。 |
| 教育委員 | なし。 |
| 西田教育長 | 以上をもちまして、第12回定例会を終了させていただきます。 |